

AirQuality
EVERWALL
SINCE2001

ダイアトーマス®



施工マニュアル

総合編



<http://everwall.co.jp>

はじめに

ダイアトーマスはプラスターボードや改修時に於ける
既存ビニルクロスなど、下地に合わせた適切な処理が必要です。
本施工マニュアル以外の施工方法・手順で施工した場合、
本製品の性能が損なわれる場合があります。
施工中・施工後の不具合を起さぬ様、本施工マニュアルを必ず熟読し、
ご不明な点がある場合、事前に弊社までお問い合わせ下さい。

ダイアトーマスは天然素材を主原料としています。
稀に小さな米粒大くらいの塊が出る場合がありますが、
品質上には問題がありません。
コテで潰してお使いいただくか、固形化してしまったものは
取り除いてご使用下さい。

ホルムアルデヒド放散等級区分表示 F☆☆☆☆

一般社団法人日本塗料工業会

登録番号 E14001

国土交通省認定不燃材料 NM-3467

総合編

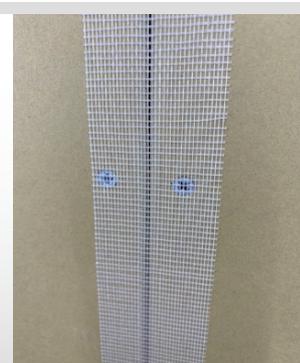
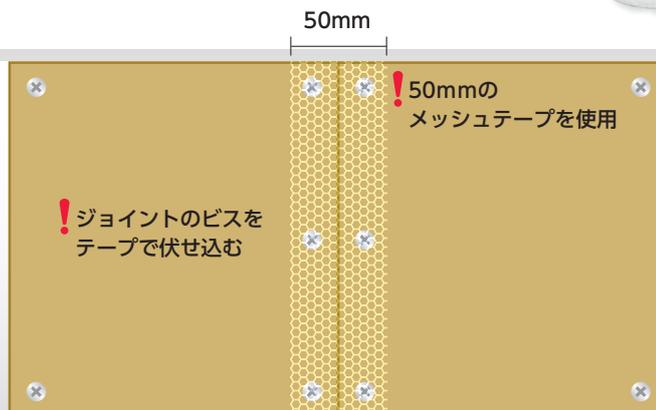
下地から仕上げまで 全4工程



①

メッシュテープを貼る

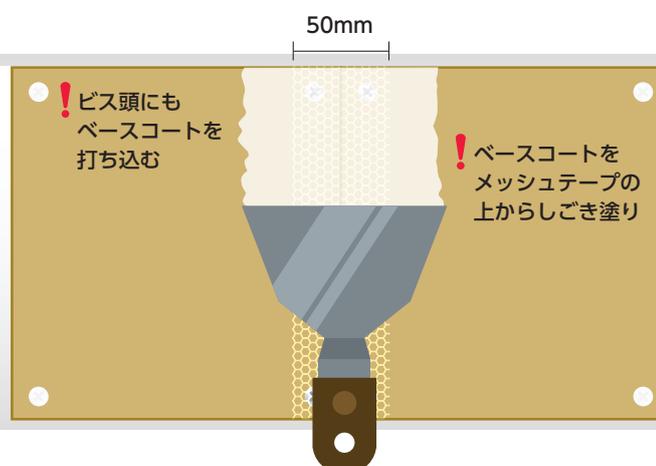
- 50mm を使用
- ビスはテープの内側に収める



②

ベースコートをしごき塗りする

- 加水は 1 缶あたり 100ml
- V目地、ビス頭をベースコートでしごき塗りする
- 多少メッシュテープが透けていても OK

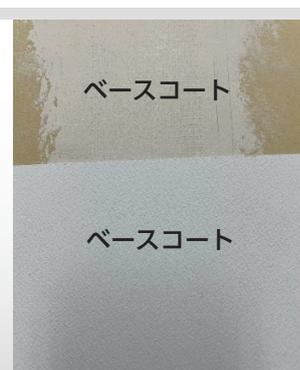


ベースコート処理後この程度の透けは OK

③

ベースコートを全面塗りする

- V目地、ビス頭をベースコートでしごき塗り後、全体にベースコートを塗る
- コテ波はそのまま残るので、出来る限りおさえる



④

ダイアトーマスで仕上げる

- 880g~900g/m²を塗り付ける
- 換気及び室温に注意



ベネチアンウェーブ仕上げ

施工準備

1. ダイアトーマスはペースト状です。粘度は温度・湿度により多少影響されますので作業を開始する前に必ずスパチュラ等ですくい、粘度の状態を確認してください。
2. 開封し付属のフィルムを剥がした際、主材表面のペール缶に接しているフチ面が多少空気に触れて乾燥している場合があります。そのまま攪拌するとコメ粒状の固まりが主材に分散してしまいますので、**周囲の固化化したものは必ずスパチュラ等を使用し取り除いて下さい。**
3. 専用カラー液は分離していますので、混ざりやすいように予め**良く振って**お使いください。

攪拌

1. 殺菌処理された水道水を専用カラー 1 缶に対し**500～600ml用意します**(すべて使う必要はありません。好みの粘度でご使用下さい。)
2. **よく振った**専用カラー液をダイアトーマスに移し入れます。容器に残って出しきれなかった専用カラー液は、あらかじめ用意した水を容器に入れ良く振ってダイアトーマスに移し入れる、ということを**2～3回繰り返し**専用カラー液を出し切ります。
3. 攪拌機で専用カラー液をしっかり混ぜます。連続して攪拌すると物性が変化する可能性がありますので、2～3分を混ぜたあと、ペール缶の側面に付着しているダイアトーマスをスパチュラでそぎとり、再び2～3分攪拌し色がしっかり混ざっていることを確認して下さい。
4. また、**ペール缶の底が混ざりにくい場合があります**のでご注意下さい。
5. 2缶以上を使う場合は、色の微妙な違いが起きないように空のペール缶に半分ずつ入れ攪拌して下さい。
6. **専用パテや専用シーラーも使用前に数分攪拌**して施工性を良くしておきます。

専用カラーについて

1. 専用カラーは天然顔料を使用しており、製造ロットによりカラーサンプルと若干異なる場合があります。
2. 予めご了承頂き、必ずお客様とご確認の上施工して下さい。

仕上げ

- 仕上げ作業に入る前に、**必ずお客様立ち合いのもとカラーとパターン(塗りパターン・柄)の確認**をお願いします。
- 使用するコテは、**0.3～0.4mm厚のステンレス製**のものをお勧めします。
- **塗り厚は0.8mm～1.2mm** (㎡あたり質量約880～900 g)程度です。
- **ダイアトーマス 1 缶(18.5kg)で約21～23㎡の施工**を目安としています。
- 薄付きの為、コテを動かすたび乾燥していきますので、なるべく速く作業して下さい。
- コテは力を入れず軽く持ち、表面を滑らせるように動かすとパターンがきれいに出来ます。
- 力の入れ具合が均等でなかったり**何度もコテでこすり直すと、テカリやムラの原因**となりますのでご注意ください。
- **コテの動きが重い場合は**、水道水を霧吹きなどで吹き付けながら作業すると作業性が良くなります。ただし、ビビッドカラーでは噴霧量によって色ムラの原因にもなりますので、ご注意ください。
- 施工し終わったら一度丁寧に全体を見回して、**塗りムラや塗り残しがないか確認**して下さい。
- 余分な場所に付着したダイアトーマスは、直ぐにきれいなウエス等で拭き取って下さい。
- 全体が均一に乾いていくように窓を開けて十分に換気を行って下さい。
- 完全硬化は1週間以上を目安として下さい。

取り扱い注意事項

安全上の注意

1. 作業にあたっては作業着を着用し、素肌の露出を少なくして下さい。
2. 皮膚に付着した場合は付着物を取り除き、水と石鹸でよく洗って下さい。
3. 眼に入らないようにして下さい。誤って入った場合は清浄な水で最低15分間洗眼後、異常のある場合は医師の手当てを受けて下さい。
4. 飲み込んでしまった場合、水で口の中をよく洗い、異常のある場合は医師の手当てを受けて下さい。
5. 子供の手の届かないところに保管して下さい。

現場環境の注意

1. 施工中の室温及び換気にご注意下さい。
 - (ア) 施工時の室温は5℃以上、最低4時間は維持し施工して下さい。
 - (イ) 相対湿度が85%以上の場合は、施工を中止して下さい。
 - (ウ) 冬季など室温が低く乾燥状態が悪い場合は、色ムラを起こしたりアクが出やすくなるので、暖房を使用し、こまめに換気を行って下さい。
2. ダイアトーマスの乾燥中は室内に大量の湿気を放出しますので、十分な換気を行って下さい。急激な乾燥はクラックの原因にもなります。冷風または温風を直接施行面に当てたり、過度な暖房の使用はお控えください。
3. 振動を伴う作業は、ダイアトーマス施工前に完了させてください。

保管上の注意

1. 0℃以下の保管は凍結・破裂の原因となりますので、避けて下さい。
2. 開封及び攪拌後の材料についてはなるべく早く使い切ってください。
やむを得ず保管する場合は空気に触れない様にフィルムで覆い、蓋をしっかりと密閉して下さい。
3. 直射日光の当たる場所での保管は、避けて下さい。
4. 容器はその都度密栓して下さい。
5. 容器漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷のないように積み込み、荷崩れにご注意下さい。
6. 3段積みでの長期保管は容器破損の原因になりますので、お控えください。
7. 子供の手の届かないところ保管して下さい。

廃棄上の注意

1. 産業廃棄物(一般 混合物)として許認可を受けた専門業者に処分を委託して下さい。
2. 処分を委託する場合は廃棄物の内容を明確にした上で、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
3. 本製品については水質汚濁及び土壌汚染に係る環境基準が定められている為、本製品を含む廃液及び洗浄廃液を直接河川等に流出する事は厳禁です。
4. 本製品を含む廃棄物(汚泥、廃液及びアルカリ)は特別管理産業廃棄物として廃棄物の処理及び清掃に関する法律で規制されています。そのまま埋め立てて投棄する事は厳禁です。

その他の注意

1. 本製品は内装用です。外部への使用は避けて下さい。また浴室・台所など常に水に触れる恐れのある場所への使用も避けて下さい。
2. 本製品へ骨材を添加する際には、施工者の責任のうえで行って下さい。
3. 使用期限は納品時より6ヶ月(未開封の場合)(保管上の注意1、2、3を参照)。